

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施策	①正殿等の早期復元と復元過程の公開
			施策の小項目名	○復元・修復に携わる人材の確保・育成及び県産資材の利活用
主な取組	県内技術者及び県産資材の活用による復元		対応する成果指標	沖縄県国営沖縄記念公園（首里城地区）の供用面積
施策の方向	<p>・国及び首里城復元に関係する技術者・関係機関との連携の下、復元・修復に携わる人材の確保と育成を推進するとともに、復元に必要とされる木材や赤瓦等の県産資材の調査・研究を進めるなど、県産資材の利活用に取り組みます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
首里城復興基金(寄附金)を財源とする首里城城郭内施設等の復元事業において、県内技術者の参加を図るとともに県産資材の積極的な活用に取り組む。	県	県産木材(大径材)の調達	県産赤瓦及び焼物等の調達	
		県内技術者及び県産資材の活用による復元部位数(累計)		
		1部位	1部位(2部位)	1部位(3部位)
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課 【 098-943-0140 】		関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	首里城復興基金事業			予算事業名	首里城復興基金事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	その他	580,071	994,498	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	その他	1,640,000
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
正殿に用いる石材・木材(大径材)の調達、首里城赤瓦の県内製造に向けた検討、正殿2階の扁額の試作・検討				正殿に用いる石材・木材(造作材・彫刻材)の調達、各制作物の検討及び製作、首里城赤瓦の県内製造に向けた検討及び製造、正殿2階の扁額の試作・検討		

活動指標名	県内技術者及び県産資材の活用による復元部位数(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		-	-	1部位	1部位	100.0%	順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

小屋丸太梁用の県産木材(オキナワウラジログシ)を令和5年3月に国へ引き渡ししており、順調に進捗している。首里城正殿復元において県産材を活用できた。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
令和4年度以降も、扁額などの制作物の調達にあたっては、有識者や関係者などと連携して、正殿に相応しい品質で適切な制作日数となるよう取り組む。	調達した木材(大径材)について、品質管理・検査等を適切に行ったうえで、正殿建築工事の工程にあわせて引き渡しを行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	国内外からの寄附者の想いを受けて資材調達や制作物を製作していることから、調達・製作の様子や進捗状況を積極的に情報発信する必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	首里城復興サイトやSNS等を活用して、資材調達や製作に関する情報を発信する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施策	①正殿等の早期復元と復元過程の公開
			施策の小項目名	○首里城の早期復元
主な取組	寄附金活用による復元		対応する成果指標	沖縄県国営沖縄記念公園(首里城地区)の供用面積
施策の方向	・県民をはじめ国内外から寄せられた寄附金に関しては、国との連携の下、正殿の木材や赤瓦など首里城の象徴的な箇所に活用し、首里城の早期復元に向けて取り組めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
首里城復興基金(寄附金)を活用して、首里城城郭内施設等の復元のための事業を実施する。	県	国営公園事業者との調整による県での寄付金活用による復元		
		寄附金活用による復元部位数(累計)		
		2部位	3部位(5部位)	4部位(9部位)
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課	【 098-943-0140 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	首里城復興基金事業			予算事業名	首里城復興基金事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	その他	580,071	994,498	主な財源	実施方法	当初予算額
				県単等	その他	1,640,000
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
正殿に用いる石材・木材(大径材)の調達、首里城赤瓦の県内製造に向けた検討、正殿2階の扁額の試作・検討				正殿に用いる石材・木材(造作材・彫刻材)の調達、各制作物の検討及び製作、首里城赤瓦の県内製造に向けた検討及び製造、正殿2階の扁額の試作・検討		

活動指標名	寄附金活用による復元部位数(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	-	-	3部位	2部位	100.0%	順調	正殿の柱、小屋丸太梁、向拝柱用の木材(大径材)を調達し、国への引き渡しを行った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

正殿の柱、小屋丸太梁、向拝柱用の木材(大径材)を令和5年1月から3月にかけて国へ引き渡ししており、順調に進捗している。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
令和4年度以降も、扁額などの制作物の調達にあたっては、有識者や関係者などと連携して、正殿に相応しい品質で適切な制作日数となるよう取り組む。	調達した木材(大径材)について、品質管理・検査等を適切に行ったうえで、正殿建築工事の工程にあわせて引き渡しを行った。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	国内外からの寄附者の想いを受けて資材調達や制作物の製作を行っていることから、調達・製作の様子や進捗状況を積極的に情報発信する必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	首里城復興サイトやSNS等を活用して、資材調達や製作に関する情報発信を行う。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施策	①正殿等の早期復元と復元過程の公開
			施策の小項目名	○「見せる復興」の推進
主な取組	見せる復興での催事開催と復興状況の情報発信		対応する成果指標	沖縄県国営沖縄記念公園（首里城地区）の供用面積
施策の方向	<p>・今般の首里城火災に対し、国内外より激励や復興に向けた支援が数多く寄せられている中、首里城の復興に当たっては、正殿及び関連施設の復元過程の公開を行うとともに、「復興」の理念と道筋について、国内外へ積極的に情報発信し、県民や多くの方々の復興に対する継続的な関心につながるよう、観て、学び、楽しめる「見せる復興」に取り組みます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
首里城復興の気運向上のため、来場者が首里城の復興や復元、そしてそれに象徴される琉球の歴史・文化に触れる機会を創出するとともに、SNS等を活用し復興の進捗等を広く発信する。	県	着工式や復帰50周年関連の催事実施	復興への機運向上に繋がる催事実施	
		復興に関する催事開催及び情報発信件数(累計)		
		催事 1件 情報発信 月1件	催事 1件(2件) 情報発信 月1件	催事 1件(3件) 情報発信 月1件
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課	【 098-943-0140 】	関連URL	https://x.com/okinawa_Smpref

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	首里城復興事業			予算事業名	首里城復興事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
一括交付金 (ソフト)	委託	49,800	105,000	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	27,000
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
令和4年10月29日～11月3日に、国の起工式にあわせ木曳式を開催した。また、令和5年2月18日～3月4日に首里城復興イベントを開催した。				正殿工事の進捗にあわせ、令和5年度は2回首里城復興イベントを実施する。		

活動指標名	復興に関する催事開催及び情報発信件数(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	3件	1件	2件	催事 1件	100.0%	順調	令和4年10月29日～11月3日に、国の起工式にあわせ木曳式を開催した。また、令和5年2月18日～3月4日に首里城復興イベントを開催した首里城復興に関する情報発信について、平均月10回発信を行った
活動指標名	復興に関する催事開催及び情報発信件数(累計)		R4年度				
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	6件	7件	10件	情報発信 月1件	100.0%		

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
<p>復興イベントの開催回数、復興に関する情報発信ともに、実績が目標回数を超過しており、特に情報発信については、目標を大きく上回るほど積極的に取り組んだことから、進捗状況は順調と判断した。多くの方々と確実な復元工事の進捗を共有することで、復興への機運醸成を図った。</p>	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
<p>令和4年度に実施する木曳式については、起工式を実施する国、首里城公園を管理する沖縄美ら島財団だけでなく、地域団体と密に連携を取って、事業を進める必要がある。</p>	<p>国、首里城公園を管理する沖縄美ら島財団、地域団体と打合せの機会を設け、密にコミュニケーションを取ることを意識して取り組んだ。</p>

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	来場者数の増加に向け、比較的来場の少ない若年層を惹きつけるコンテンツを検討する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑦ 取組の時期・対象の改善	若年層が参加したくなるようなイベントとして、これまで首里城で実施したことのないナイトタイムコンテンツを検討する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
			施策の小項目名	○首里城公園の防火対策の強化
主な取組	首里城公園の防災機能の強化		対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	<p>・首里城公園の特性や想定される様々な出火要因等を踏まえた新たな防火対策等の実施や公園全体の防火対策の強化を図り、国や関係機関と連携した再発防止策の策定及び安全性の高い施設管理体制の構築により、二度と火災により焼失を生じさせないよう取り組みます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
防火対策強化のため、管理運営の見直しや公園管理センター及び首里杜館改修の基本設計、実施設計、工事等を行う。	県	基本設計	実施設計	建設工事	
		公園管理センター及び首里杜館の改修工事進捗率			
		5.0%	10.0%	40.0%	
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課		【 098-943-0140 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/shurijo/suishin/r3iinkai/kanritaisei.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	首里城復旧・復興事業			予算事業名	首里城復旧・復興事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	委託		28,624	主な財源	実施方法	当初予算額
令和4年度活動内容				県単等	委託	35,000
管理体制の仕組みの見直し検討、防火設備等の運用体制の検討、公園管理センター増築棟の基本設計				令和5年度活動計画		
管理体制の仕組みの見直し検討、防火設備等の運用体制の検討、防火設備等の整備に向けた基本設計				予算事業名	社会資本整備総合交付金（首里城公園）	
予算事業名				R5年度		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	主な財源	実施方法	当初予算額
				内閣府計上	直接実施	220,000
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
				公園管理センター増築・改修及び首里杜館の改修工事に係る実施設計・工事		

活動指標名	公園管理センター及び首里杜館の改修工事進捗率		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	-	-	5%	5.0%	100.0%	順調	公園管理センター増築棟の基本設計及び公園管理センター及び首里杜館の改修工事に係る実施設計に向けた条件整理を行った。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
公園管理センター増築棟の基本設計及び公園管理センター及び首里杜館の改修工事に係る実施設計に向けた条件整理を行ったことで工事進捗率は5%となり、目標値を達成したことから、取組は順調と判断した。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
-	防災機能の強化を目的とした公園管理センターの増築だが、基本設計を行うにあたり、世界遺産「史跡首里城跡」に隣接する敷地であることを意識し、各視点場からの見え方のシュミレーションを行い、景観に配慮した設計を行った。

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	国営公園区域との連携構築に伴う設備等の整備を国と連携する必要があり、防災設備等の基本設計業務の内容を増築・改修工事の実施設計において機器設置スペース等の検討に反映させる必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑧ その他	国と連携を図りながら、防災設備等の機器の設置スペースのおさまり検討、電源位置や予備配管等の配置計画の検討に取組んでいく。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア 首里城の復興	施策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
		施策の小項目名	○「新・首里杜構想」による歴史まちづくりの実現
主な取組	自然・歴史・文化を感じる景観の創出	対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	・首里城を中心とした首里杜地区において、「新・首里杜構想」による歴史まちづくりの実現に向けて、行政・有識者・住民・企業等の関係者が連携して、自然・歴史・文化を感じる景観の創出に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
歴史まちづくりの促進に向けた協議会を開催し、自然・歴史・文化を感じる景観を創出するための検討及び対策を実施する。	県,那覇市	協議会設置	協議会開催	
		歴史まちづくりの促進に向けた協議会の開催回数(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課	【 098-943-0140 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/shurijo/suishin/suimui.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	首里城復旧・復興事業費			予算事業名	首里城復興事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	委託		17,879	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	62,621
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
首里杜まちづくり協議会を立ち上げ、これまでの活動内容を構成員と共有するとともに、次年度以降の活動内容方針等を協議した。				協議会を開催し、設置した部会において、まちづくりにおけるテーマごとの活動を行いその結果をとりまとめ第2回協議会で活動報告する。		

活動指標名	歴史まちづくりの促進に向けた協議会の開催回数 (累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	-	-	2回	1回	100.0%	順調	首里杜まちづくり協議会を設立、会議を2回開催し、歴史まちづくり促進に向けて協議を行った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

令和4年度、歴史まちづくり促進に向け協議会を立ち上げ、会議を2回開催しており、会議開催目標回数を上回ったことから、取組は順調と判断した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
-	「首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート」を各事業者で作成し、当該年度の評価、進捗状況、課題と対応方針等を見える化して、構成員へ情報を共有できるようにした。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	協議会にて活動報告した地域資源を活かした首里杜地区の周遊を考えるワークショップ等で地域の参加者が少なかったため、参加が増えるような工夫が必要	⑦ 取組の時期・対象の改善	部会やワークショップ等に地域住民が参加しやすいようなテーマ・内容等を検討する。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
			施策の小項目名	○歴史文化遺産の計画的な整備や歴史・文化を体験できる行催事等の推進
主な取組	中城御殿跡の整備		対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	・県営公園内の中城御殿跡や円覚寺跡等の歴史文化遺産の計画的な整備や、歴史・文化を体験できる行催事等を推進し、首里城公園の魅力の向上を図るとともに、御茶屋御殿等の地域に点在する文化資源の段階的な整備について、事業主体や保存に係る調査等の課題解決に向けて、那覇市、国と連携して実現可能な方策や観光資源としての利活用の検討に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
歴史文化遺産である中城御殿跡の整備するために基本設計、実施設計、工事等を行う。	県	基本設計	実施設計	建設工事
		中城御殿跡地整備の進捗率		
		2.0%	4.0%	15.0%
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課 【 098-943-0140 】		関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/shurijo/suishin/nakagushikuudwun.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況						(単位：千円)					
予算事業名		首里城復旧・復興事業				予算事業名		首里城復旧・復興事業			
主な財源		実施方法		R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度					
県単等		委託			17,879	主な財源	実施方法	当初予算額			
						県単等	直接実施	13,024			
令和4年度活動内容						令和5年度活動計画					
中城御殿跡上之御殿実施設計を行った。						中城御殿跡御内原・表御殿西側エリア基本設計を行う。					
予算事業名						予算事業名		社会資本整備総合交付金（首里城公園）			
主な財源		実施方法		R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度					
						主な財源	実施方法	当初予算額			
						内閣府計上	委託	305,894			
令和4年度活動内容						令和5年度活動計画					
						中城御殿跡御内原・表御殿西側エリア実施設計を行う。中城御殿上之御殿工事を行う。					
活動指標名		中城御殿跡地整備の進捗率		R4年度			進捗状況		活動概要		
		R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B					
実績値		-	-	2%	2.0%	100.0%	順調		中城御殿跡上之御殿実施設計を行った。		

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
令和4年度、中城御殿跡上之御殿実施設計を行ったことで、整備進捗率は2%となり、目標値を達成したことから、取組は順調と判断した	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
-	将来、中城御殿跡地を史跡指定を目指しているため、文化財課等関連機関と密に事前調整等行い設計を進めた。

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	敷地内に遺構が多くあるため、工事実施の際は、遺構を適正に保護する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑧ その他	遺構を適切に保護しつつ、工事を計画どおりに進めていくために、関係機関と密な連携を図る。

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	1-(5)-ア	首里城の復興	施策	②首里城公園の管理体制の強化と首里杜地区の歴史まちづくりの推進
			施策の小項目名	○歩行者が周遊しやすい環境の形成
主な取組	観光地マネジメントの推進		対応する成果指標	首里城公園来場者数
施策の方向	・観光交通の分散化を促す取組及び大型バス駐車場やパーク・アンド・ライドの推進等による観光客の受入環境の整備、龍潭線及び周辺道路の無電柱化や道路整備による交通環境の整備、公共交通網の充実やICTを活用した情報提供による歩行者が周遊しやすい環境の形成に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
首里杜整備基本計画において観光地マネジメントの推進するために「観光客の受入体制等の整備」「サステナブル、レスポンシブル、ユニバーサルツーリズムの推進」等調査計画検討し、交通・観光マネジメント計画で具体的な取組を作成し、実施していく	県	調査・計画	観光地マネジメント	
		計画の策定	交通環境改善等の対策数(累計)	
		策定	1対策	1対策(2対策)
担当部課【連絡先】	土木建築部首里城復興課	【 098-943-0140 】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/shurijo/suishin/suimui.html

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	首里城復旧・復興事業			予算事業名	首里城復興事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
県単等	委託		17,879	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	委託	62,621
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
首里杜計画の交通・観光マネジメント計画の骨子案を策定。首里城公園駐車場のバス予約システムの開発を行った。イベント時にシャトルバス運行実施。				首里杜計画の事業に係る交通・観光マネジメント計画を策定する。バス予約システムの施行運用を行う。イベント時にシャトルバス運行実施する。		

活動指標名	計画の策定		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	-	-	骨子案の策定	策定	60.0%	やや遅れ	交通・観光マネジメント計画の骨子案を策定した。観光マネジメントを推進するためにバス予約システムの計画を行った。イベント時にシャトルバス運行しR5年計画を前倒しで実施した。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
<p>交通・観光マネジメント計画策定に向け取り組んだが、首里杜まちづくり推進協議会への報告や意見聴取、関係主体の意見集約に時間を要したため、計画策定には至らなかった。他方、計画の基本方針である骨子案は完成したことから、本年取組の過半は達成したとして、達成割合60%とした。交通環境改善等対策でイベント時の渋滞解消のためシャトルバスを運行し、3日間で合計約7000人の利用があった。</p>	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
-	「首里杜地区整備基本計画 事業計画・評価シート」を各事業者で作成し、当該年度の評価、進捗状況、課題と対応方針等を見える化して、構成員へ情報を共有できるようにした。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	協議会への報告や意見聴取を行ったり、取り組みの内容に応じ、関係主体の協力を得て検討を進める必要があったため、計画策定までいかず骨子案作成で完了した。	⑧ その他	検証結果を踏まえ、関係主体間の意見集約の効率化などに取り組み、計画の早期策定に務める。
⑦ その他(改善余地の検証等)	イベント時のシャトルバスの発着場所を首里城公園→首里駅、てだこ浦西駅で設定したが、もっと利用率向上に向けた場所がないか選定の必要がある。	⑧ その他	大型駐車場があるショッピングモール等からシャトルバスが発着できないか検討していく。